

審査（採択）結果の公表

令和3年3月18日
 経済産業省中小企業庁
 経営支援部技術・経営革新課

令和2年度「中小企業等事業再構築促進事業」に係る基金設置法人の審査結果について

(採択事業者)

事業者名	法人番号	基金造成見込額
独立行政法人 中小企業基盤整備機構	2010405004147	1,148,526,846,000円

(提案事業者名)

①独立行政法人 中小企業基盤整備機構

(審査委員属性)

大学教授
 中小企業診断士
 団体職員
 団体職員
 税理士・公認会計士

※審査委員の属性と下記にある委員の順番は対応していない

(採点結果)

提案事業者名	委員A	委員B	委員C	委員D	委員E	平均
独立行政法人 中小企業基盤整備機構	96	93	67	72	86	82.8

提案事業者名			独立行政法人 中小企業 基盤整備機構
審査項目	前提条件	応募資格 ※1	○
	基金の管理・運用	基金の管理について、安全性と資金管理の透明性が確保される方法により行うものであるか。	41
		基金の運用について、安全かつ有利な方法で行うものであるか。	41
		基金からの支払いを適切に管理できるか。	44
	事務局の指導監督	補助金の交付の申請の受理、交付の決定等及び交付規程の策定について適切に行えるか。	40
		中小企業等事業再構築促進事業の指導監督を適切に行えるか。	35
		中小企業等事業再構築促進事業をより効果的・有意義なものとするための事業実施上の工夫の提案	35
	体制整備 と 事務費用	募集要領1-3の事務を適切に行うために必要かつ適正な事務・管理体制を整えられるか。※2	42
		募集要領1-3の事務を行うために要する費用は適正かつ合理的か。※2	35
		事業全体の企画及び立案並びに根幹に関わる執行管理部分について、委託・外注を行っていないか。	○
		業務管理費に対する委託費・外注費の額の合計の割合が50%を超えていないか。超えている場合は、相当な理由があるか。	○
	法人自体について	法人の信頼性	50
		法人の設立目的と本事業の目的との関連性	43
補助対象事業を通じ公益を達成しようとするということについて、国民の疑惑を招くことがなく、また、公益を達成しようという強い意欲があるか。		43	
合計			414

※1：応募資格（体制・資金能力等）があるか審査

※2：公募要領1-3に記載の「基金の管理・運用」「基金の使途」等の事務を適切に行うことができるか審査

(評価コメント)

提案事業者名	コメント
独立行政法人 中小企業基盤整備機構	・基金の管理、運用について、豊富な知見と実績があり、事務管理も信頼できる機関である。また、中小機構は我が国の中小企業施策の実施機関として様々な施策を実行してきた。本事業の趣旨にも合致した機関で、本事業を促進するリソースやネットワークの活用もできる。 ・事業の効果を高める工夫については、具体的な提案がなかったので、実施段階での効果的な取組みを期待する。